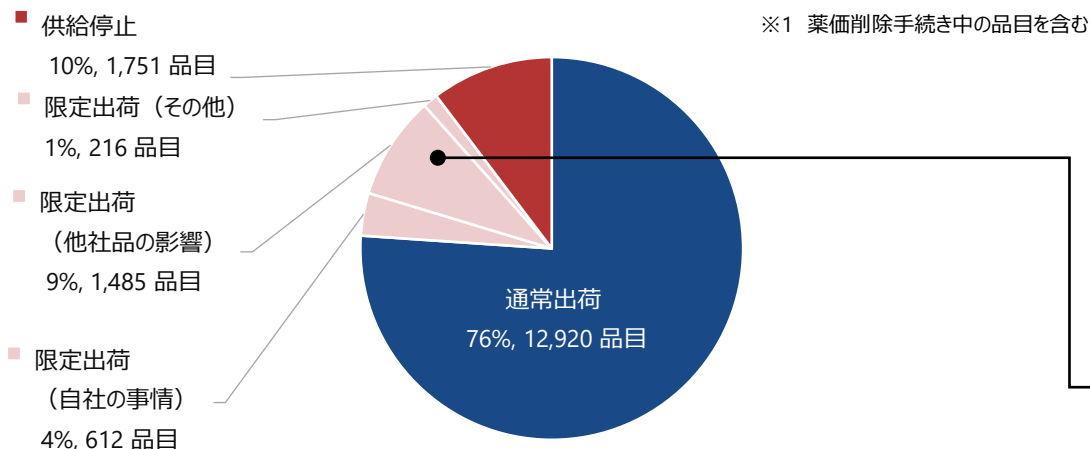


1 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和6年3月）

- 製造販売業者の対応状況については、調査対象17,822品目に対し、16,984品目の回答を得た。
- 結果としては、**限定出荷・供給停止が合計24%**（4,064品目）であり、限定出荷の要因としては「**他社品の影響**」によるものが**最多**であった。

1 医薬品全体の対応状況 ※1



カテゴリ別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2024年3月調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	67	4%	162	7%
長期収載品 ※	33	2%	134	6%
後発品	1,240	71%	1,473	64%
その他医薬品 ※	411	23%	544	24%
合計	1,751	100%	2,313	100%

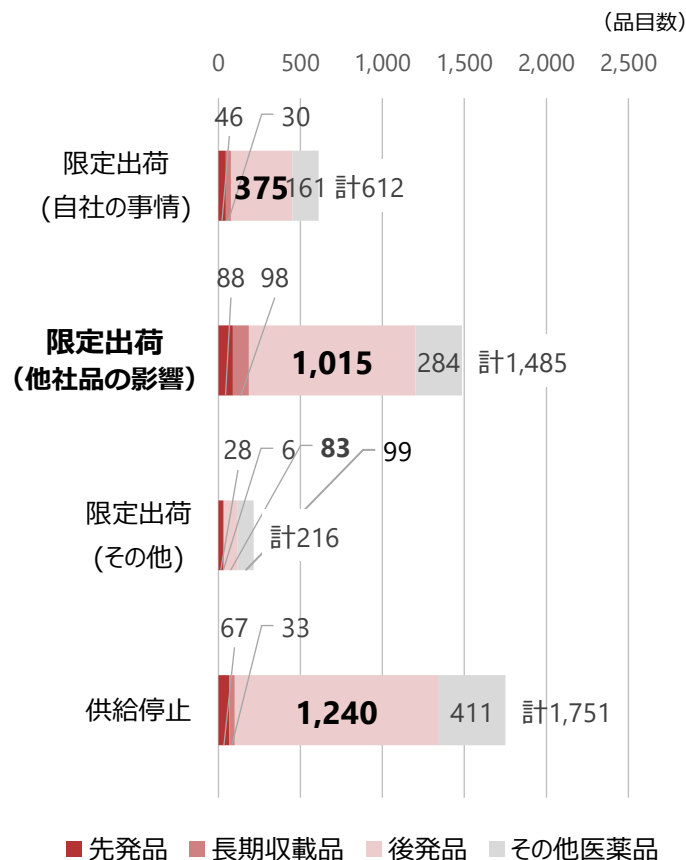
カテゴリ別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2024年3月調査結果	限定出荷			
	自社の事情	他社品の影響	その他	合計
先発品	46	88	28	162
	28%	54%	17%	100%
長期収載品 ※	30	98	6	134
	22%	73%	4%	100%
後発品	375	1,015	83	1,473
	25%	69%	6%	100%
その他医薬品 ※	161	284	99	544
	30%	52%	18%	100%
合計	612	1,485	216	2,313
	26%	64%	9%	100%

項目の定義

- ※長期収載品：後発品のある先発品
- ※その他の医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

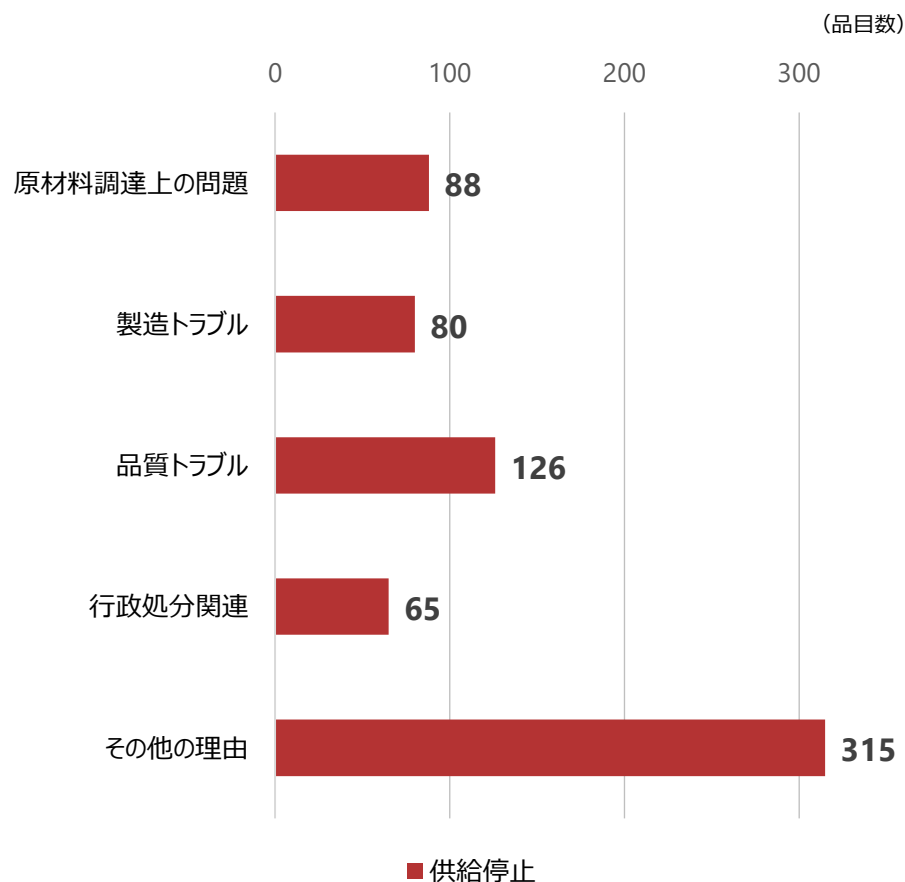
2 限定出荷・供給停止の内訳



1 - 2 供給停止・限定出荷の理由（令和6年3月）

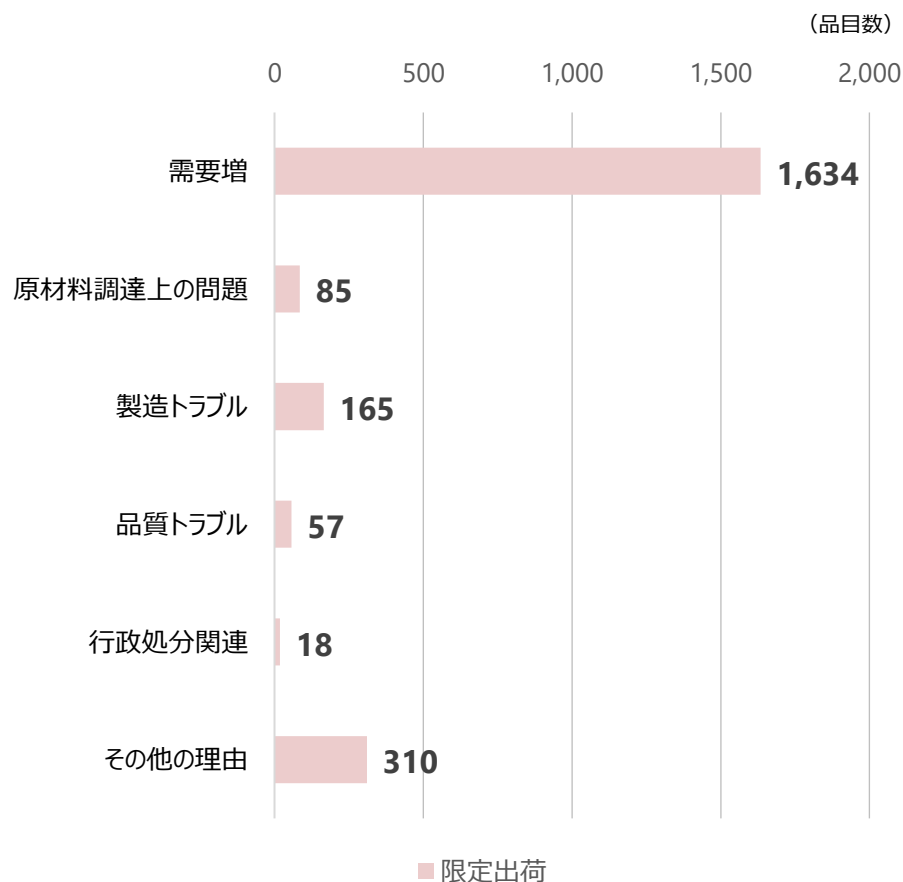
○ 供給停止1,751品目、限定出荷2,313品目について、供給停止・限定出荷の理由の回答を得た。供給停止の理由は「その他の理由」が最も多く、限定出荷の理由は「需要増」が最多であった。

1 供給停止の理由 ※1



※1 薬価削除が理由である1,077品目は除く。

2 限定出荷の理由 ※2

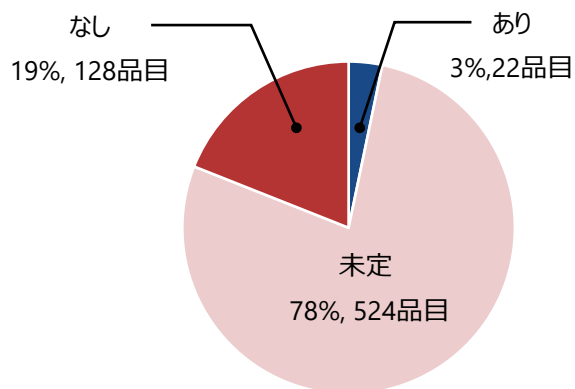


※2 薬価削除が理由である44品目は除く。

1 - 3 供給停止の解消見込み（令和6年3月時点）

- 供給停止1,751品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった。
- 供給停止解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「3カ月超」が最多であった。

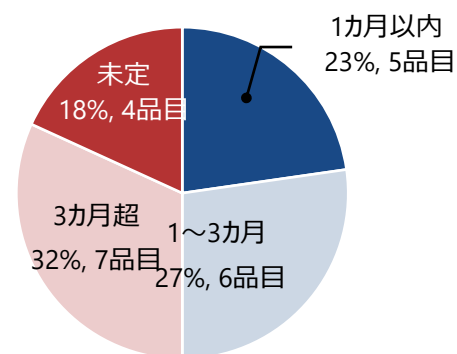
1 供給停止の解消見込み ※1



(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
原材料調達上の問題	7	76	5
製造トラブル	7	68	5
品質トラブル	0	123	3
行政処分関連	4	57	4
その他の理由	4	200	111
合計	22	524	128

2 供給停止の解消時期の見込み



(単位：品目)

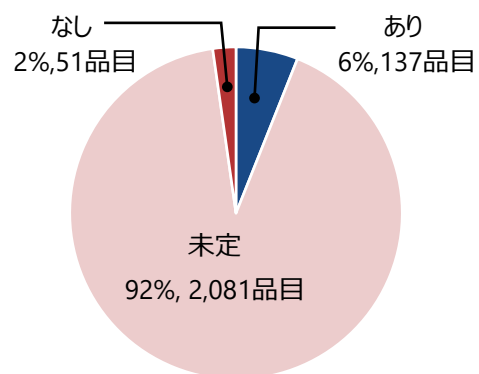
理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
原材料調達上の問題	1	3	3	0
製造トラブル	3	2	2	0
品質トラブル	0	0	0	0
行政処分関連	0	0	0	4
その他の理由	1	1	2	0
合計	5	6	7	4

※1 薬価削除が理由である1,077品目は除く。

1 - 4 限定出荷の解消見込み（令和6年3月時点）

- 限定出荷2,313品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった
- 限定出荷解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「1カ月以内」が最多であった。

1 限定出荷の解消見込み ※1

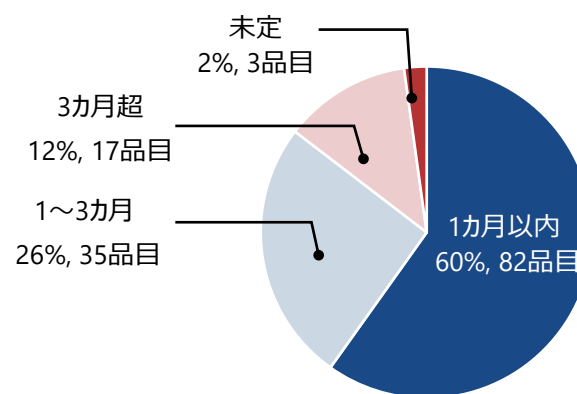


(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
需要増	68	1,544	22
原材料調達上の問題	5	73	7
製造トラブル	10	154	1
品質トラブル	3	54	0
行政処分関連	0	17	1
その他の理由	51	239	20
合計	137	2,081	51

※1 薬価削除が理由である44品目は除く。

2 限定出荷の解消時期の見込み



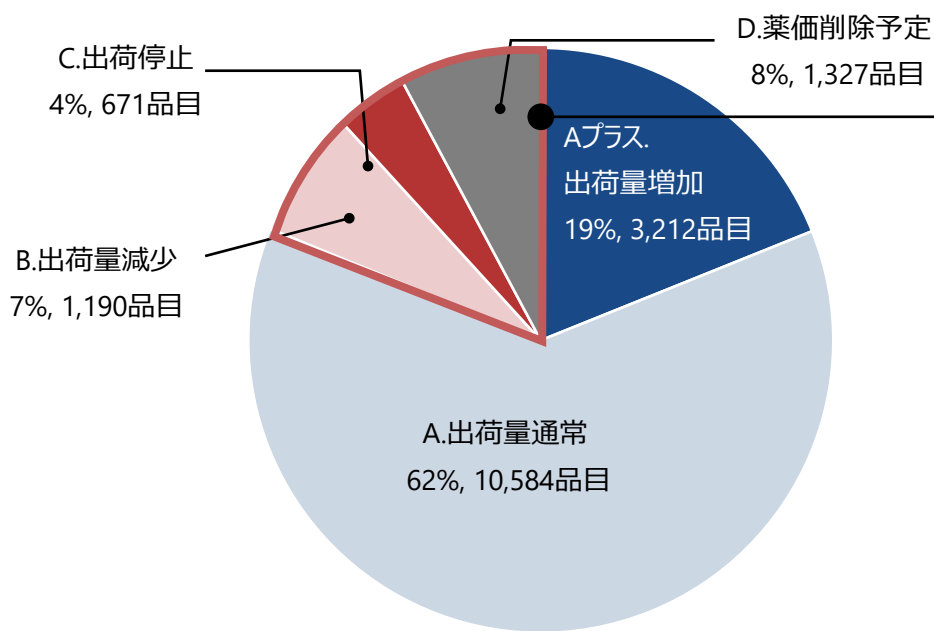
(単位：品目)

理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
需要増	34	19	12	3
原材料調達上の問題	3	1	1	0
製造トラブル	1	8	1	0
品質トラブル	2	1	0	0
行政処分関連	0	0	0	0
その他の理由	42	6	3	0
合計	82	35	17	3

2 製造販売業者の出荷量の状況—医薬品全体（令和6年3月）

- 製造販売業者の出荷量の状況については、調査対象17,822品目に対し、16,984品目の回答を得た。
- **通常出荷は合計81%、通常出荷以外の出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定が合計19%**であり、出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳としては、いずれも「後発品」が最多であった。

1 医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	薬価削除予定	薬価削除手続き中

2 出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳

